

次は何を
読もうかな...

yabuki kodomodokusyo 100sen



やぶき こどもどくしょ 100せん サポート

もくひょう
100冊!!

矢吹町では、「矢吹町子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが読書を好きになって自主的に本に親しんでもらうためのさまざまな取組みを推進しています。その一環として、これまで平成26年度から始まった「矢吹子ども読書100選」があります。

さらに、子どもたち一人ひとりが個性に合った本と適切に出会い、読書によりこれからの社会で生きぬく力を培うためにも「矢吹子ども読書100選サポート」推奨図書を選定しました。

選定にあたっては、子どもの成長段階を5段階《幼児、小学生(低学年、中学年、高学年)、中学生》に分け、矢吹町図書館司書、学校司書、小中学校等の関係者が携わり、より幅広い知見からの各段階における推奨図書を選びました。

矢吹子ども読書100選
サポートとは

「矢吹子ども読書100選」を補完するものであり、平成29・30・31年改訂学習指導要領を踏まえ、多様性のある社会や時代の趨勢に合った本を紹介するものです。現行の「矢吹子ども読書100選」表彰の対象本への扱いについて、表彰の対象本として読破した数(「○○達成賞」「100選賞」)に含めます。

達成賞 記録表

幼児向け	小学生(低学年)向け	小学生(中学年)向け	小学生(高学年)向け	中学生向け
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

※達成シールと達成賞受賞日が入ります。

なまえ

矢吹町子ども読書活動推進委員会



やぶきこどもどくしょ100せん サポート



幼児向け

成長

おおきくなるっていうことは

文：中川ひろたか
絵：村上康成
出版社：童心社

おおきくなるってどういうこと？子どもにとってどんなこと？心や体の成長のよろこびが実感できる絵本。



思いやり

どうぞのいす

作：香山美子
絵：柿本幸造
出版社：ひさかたチャイルド

うさぎさんが作ったいすをめぐって次々にくりひろげられる取りかえっこ。「どうぞ」にこめられたやさしさが伝わってくるおはなし。



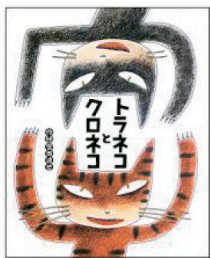
小学生（低学年）向け

友だち

トラネコとクロネコ

作・絵：宮西達也
出版社：鈴木出版

自分のことを世界一かっこいいと思っている、トラネコとクロネコ。オレのほうがかっこいい！とじまんしあっているうちにけんかになってしまっ…。

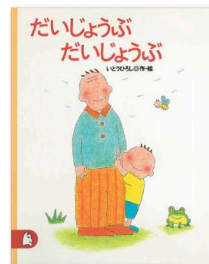


家族

だいじょうぶだいじょうぶ

作・絵：いとうひろし
出版社：講談社

心配しなくても「だいじょうぶ」。無理しなくても「だいじょうぶ」。それは、おじいちゃんやさしいおまじない。



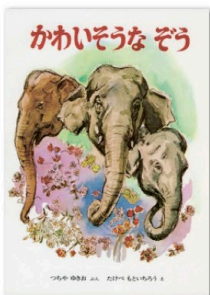
小学生（中学年）向け

戦争

かわいそうなぞう

文：つちやゆきお
絵：たけもといちろう
出版社：金の星社

戦争は動物園の動物たちの命もうばいました。逃げ出してあばれないために。これは上野動物園の三頭のゾウに起こった本当のお話をもとにしています。

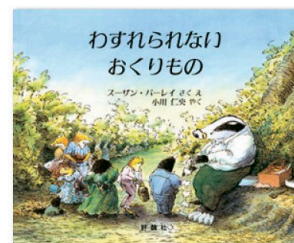


死と向き合う

わすれられないおくりもの

作・絵：スーザン・バーレイ
訳：小川仁央
出版社：評論社

なんでも知っていて、いつもみんなに頼りにされていたアナグマが、年をとり死んでしまった。悲しい気持ちでいっぱい動物たちだけど…。



小学生（高学年）向け

仲間

ひとりぼっちのつる

作：棕鳩十
絵：黒井健
出版社：理論社

家族で暮らすつるたちのなかに、ひとりぼっちのこどものつるがいました。食事や寝る時も、いつもひとり。ある時年を取ったきつねにねらわれて…。



伝記

津田梅子

文：山口理
絵：丹地陽子
出版社：あかね書房

日本人初の女性留学生となり、女性のための学校作りなど女性の地位向上のために尽くした梅子の物語。



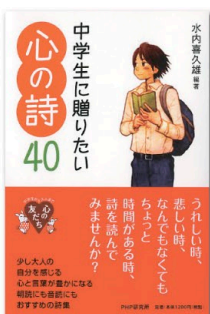
中学生向け

複数作家の詩

中学生に贈りたい心の詩40

編著：水内喜久雄 出版社：PHP研究所

長い文章を読むのは苦手、という人も詩なら気軽に読むことができます。「自分」「友だち」「恋」などの6つのテーマから、みなさんにぴったりの詩に出会ってください。



原子力

雪とパイナップル

著：鎌田實
出版社：集英社

チェルノブイリの放射能汚染で白血病になった少年アンドレイと、日本からきた若い看護師ヤヨイとの心の交流を描いた物語。

